

# 川の市民情報



国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所RCM事務局 URL: <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>  
TEL: 045-503-4015 FAX: 045-503-4092 メール: [ktr-keihia50@mlit.go.jp](mailto:ktr-keihia50@mlit.go.jp)

リバーシビックマネージャー(RCM):住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

## 情報発信の取り組みの紹介(第3回)

### 防災情報(浸水リスクを知る)のご紹介

#### 地点別浸水シミュレーション検索システム(浸水ナビ)

浸水ナビは、浸水想定区域図を電子地図上に表示するシステムです。お住まいの地域や事業所、学校、通勤・通学経路などで想定される浸水の恐れを知ることができ、水害への事前の備えや安全確保の行動に活用することができます。

##### 「浸水ナビ」HOME画面



<https://suiboumap.gsi.go.jp/>

左の表示で、「座標・地図」、「川」、「名前・住所」それぞれで知りたい地点を検索することができます。

#### 地点別浸水シミュレーション検索システムから分かる情報

##### 想定破堤点を知る

どの河川のどこの地点が決壊(破堤)したら、自宅や会社などが浸水するのか知ることができます。

##### 浸水想定を知る

堤防破堤後、どこが・いつ・どのくらい浸水するか、の変化をアニメーションやグラフで見ることができます。

##### 河川の水位情報を知る

大雨の際に、どこの水位観測所の情報を見ておけば良いのかわかります。ホームページへもリンクしています。

##### 豆知識

住んでいる範囲の情報をすぐに確認したい場合は、ここで保存、編集することができます。

#### 家屋倒壊等氾濫想定区域図

「家屋倒壊等氾濫想定区域図」とは、一定の条件下において、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域で、洪水時における屋内安全確保(垂直避難)の適否の判断目安となります。



「家屋倒壊等氾濫想定区域図」には洪水氾濫によるものと、河岸侵食による2種類がありますが、いずれも、**家にとどまると危険な区域**になっています。洪水時は屋内での避難(垂直避難)ではなく、避難所への立ち退き避難が必要になりますので、あらかじめハザードマップで避難所を確認しましょう。

- ・垂直避難とは、避難所に避難するのではなく家の2階以上に避難すること。
- ・水平避難とは、避難所等へ移動し避難すること。

##### 洪水氾濫流

堤防の決壊等による洪水氾濫流により家屋倒壊のおそれがある区域



##### 河岸侵食

洪水による河岸侵食により家屋倒壊のおそれがある区域

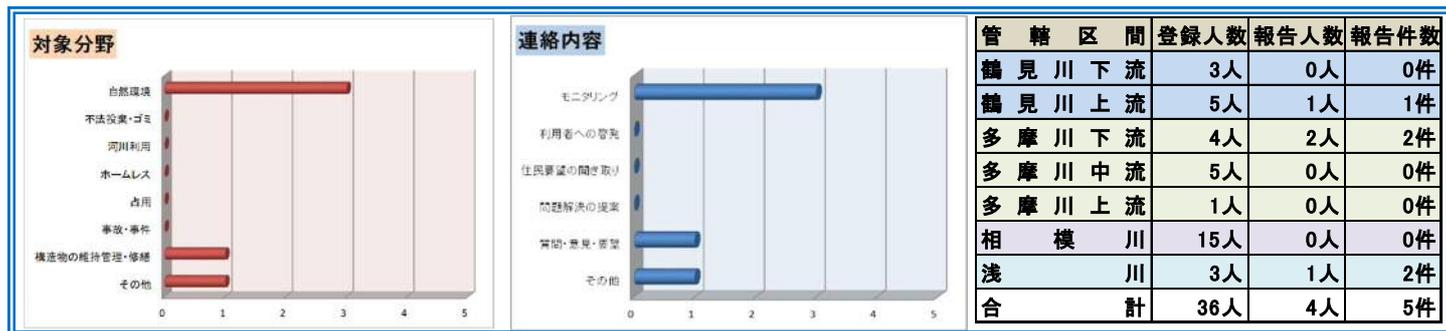


～京浜河川事務所ホームページにて～  
浸水想定区域図・家屋倒壊等氾濫想定区域図を多摩川・鶴見川・相模川ごとに確認できます。

多摩川・鶴見川・相模川の家屋倒壊等氾濫想定区域図  
及び浸水想定区域図  
[http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin\\_index070.html](http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin_index070.html)



平成30年11月は5件の報告をいただきました。ありがとうございました。



## 11月のご報告より

一部内容を省略させていただいています。ご了承ください。

皆様からのご報告お待ちしております！

### 浅川分科会 齋藤様

浅川右岸萩原橋の上流側と下流側の低水護岸に敷設した湧水集水管出口部水路の流量・水質調査を行ったので報告します。

- ・目的: 湧水集水管による湧水流量の実態を把握し、「浅川の水」の参考資料とする。
- ・参加者: 八王子中央地区環境市民会議かわ部会6名、浅川市民フォーラム1名
- ・調査結果 気温/水温: (\*1)25℃/22℃ (\*2)28℃/20℃

調査箇所	結果	前年(11/30)
萩原橋上流側湧水集水管	流量 ℓ/秒 53	27.4
出口水路 (*1)	水質 PH/電気伝導率 μS/cm 6.2/160	-
萩原橋下流側湧水集水管	流量 ℓ/秒 103	119
平岡排水口部水路 (*2)	水質 PH/電気伝導率 μS/cm 6.4/170	-

参考として浅川本流の水質を測定 (水温20℃) : PH7.1/電気伝導率160 μS/cm

※頂いた情報は個別に対応・所内情報共有させていただいています。

### 多摩川下流分科会 様澤様

九州宮崎県で採取した稚魚を千葉県香取市小見川町の養魚場で、約20~30cmまで育てたうなぎ5キロ2袋で10kg300匹を、大きく育てて資源を増やしてと願い丸子橋下の多摩川に放流しました。今年のうなぎは、相当小さいのが混じっていたので、数がものすごくありました。

しかしながら、川の中州に憎きカワウが20羽程いてこちらの放流を見ておりました。多分カワウに何割かが食べられてしまうと思います。悔しい限りです。



## ♪ イベント情報 ♪

- 1日目: 2019年1月12日(土)8:30~17:00頃  
上小山田みつやせせらぎ公園・丸池~鴨居(約24km)  
東京都町田市の源流から、中流の横浜市緑区鴨居まで歩きます
- 2日目: 2019年1月19日(土)8:15~17:00頃  
鴨居~生麦河口干潟(約20km)  
中流・鴨居から、横浜市鶴見区生麦の河口干潟まで歩きます
- 事前申込制 各日それぞれ 先着50名まで  
申込先: NPO 法人鶴見川流域ネットワークキング  
TEL: 045-532-1179  
(参加申込専用ダイヤル: 平日10時~17時まで)  
FAX: 045-546-4344  
E-mail: office@tr-net.gr.jp  
↓ ホームページ  
<http://www.tr-net.gr.jp/archives/9233>



※左記ホームページ等で募集を開始していますので定員に達している場合もあります。その際はご容赦下さい。

### RCM事務局より

この一年京浜河川事務所では、相模川水系相模川・中津川水系河川整備計画の策定、多摩川・鶴見川・相模川での共同点検、平成30年7月豪雨に伴うTEC-FORCEの派遣、第10期リバーシビックマネージャーの委嘱、多摩川改修100年プロジェクトにおける各種イベントなど、様々な対応を行ってまいりました。平成最後の年である平成31年もより良い河川管理を皆さんに実感していただけるよう心がけ、引き続き職員一丸となって精励して参ります。今年一年ありがとうございました。皆さん良い新年をお迎え下さい。 RCM事務局 松本